



森林サービス産業

長野県における支援施策の状況

長野県林務部森林政策課

小澤岳弘

本日は・・・



長野県における 森林サービス産業（多面的な森林空間利用）に関して



森林をとりまく状況



これまでの長野県の取組



その中で明らかになった課題



課題を踏まえた今後の展開

森林をとりまく状況

長野県の特性

1 県土の8割を森林が占める
豊かな自然環境

2 大都市圏からのアクセスの良さ

3 多様な個性を持つ地域

4 健康長寿

5 自主自立



● 森林面積

- ・ 106万ha (全国第3位)
- ・ 森林セラピー基地 10か所 (全国第1位)

● 自然公園

- ・ 登中部山岳国立公園など 14自然公園
- ・ 公園面積 28万ha (全国第3位)

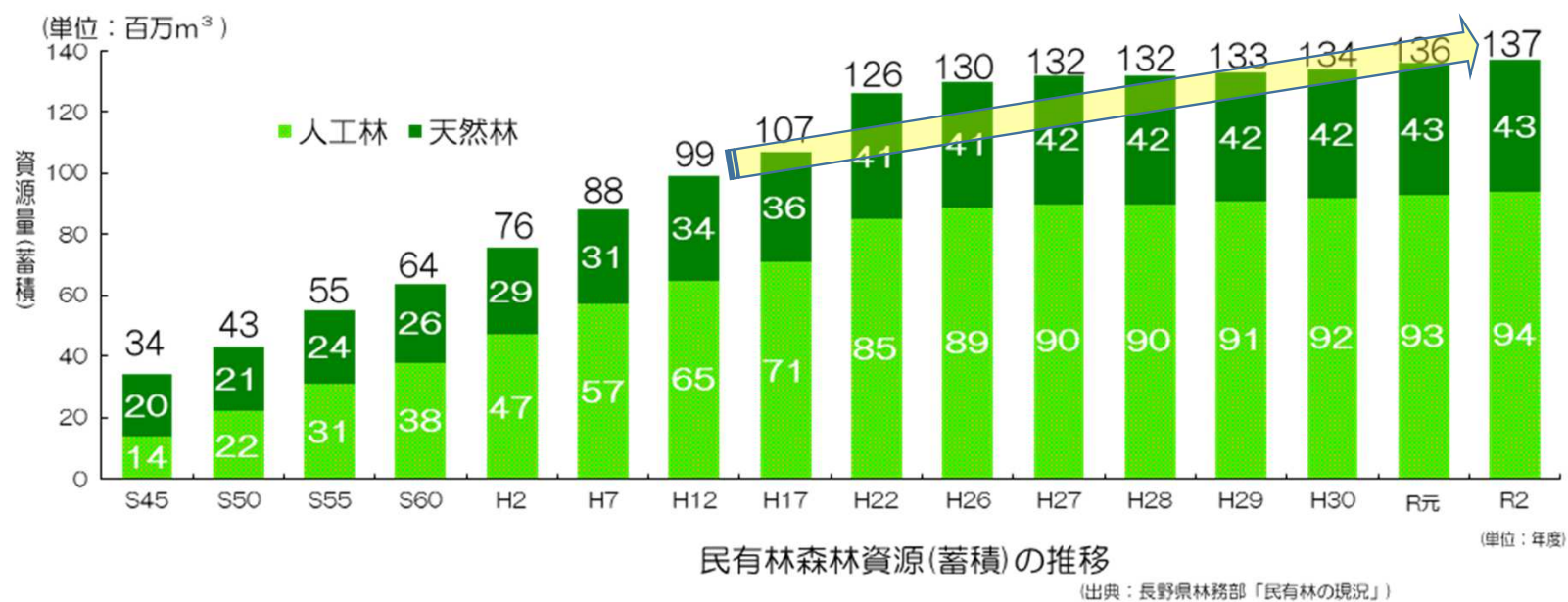
● 温泉数

- 1位 北海道244箇所
- 2位 長野県225箇所

森林をとりまく状況



県内の森林資源は、先人のたゆまぬ努力により着実に増加



森林面積
全国 **第3位**
(106万ha)

森林率
全国 **第3位**
(79%)

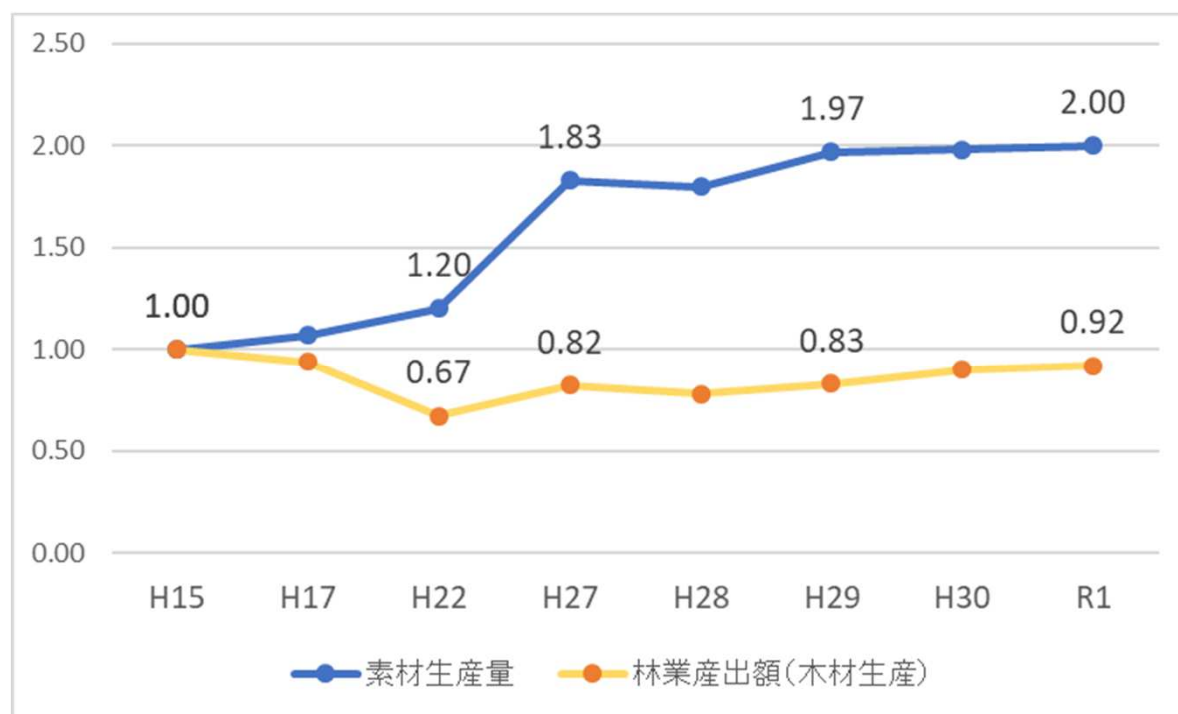
人工林面積
全国 **第3位**
(44万ha)

加マツの面積・蓄積
全国 **第2位**
(25万ha、6千万m³)

森林をとりまく状況



- 素材生産量の増加率に比べ、林業産出額は増加していない
- 他都道府県と比べると、素材生産量は依然として低位



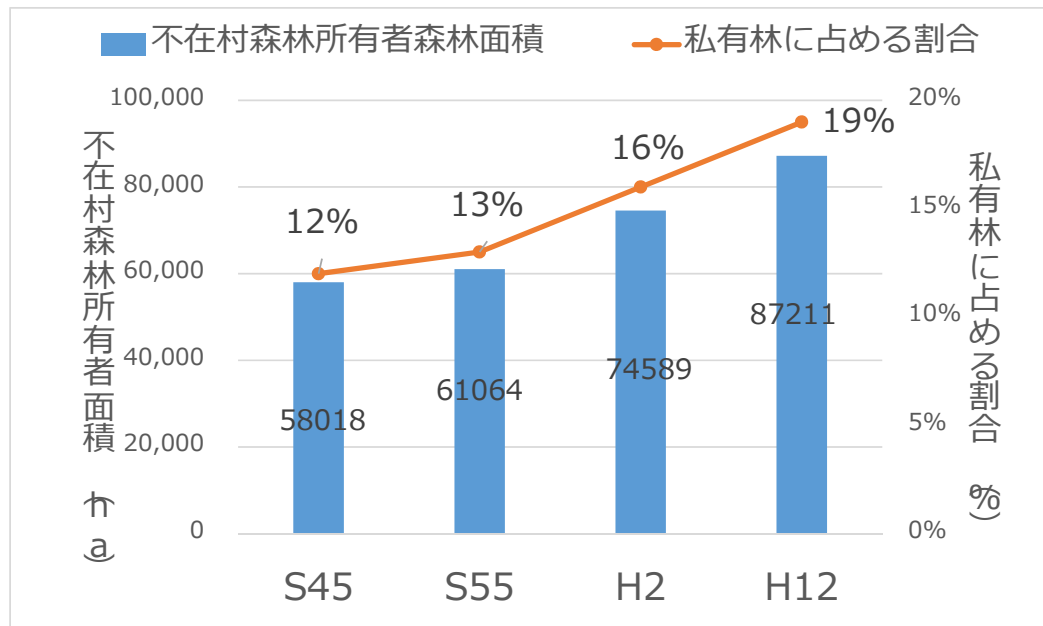
素材生産量 (R1)
全国 **第14位**
(489千㎡)
(木質バイオマスを含む:
564千㎡)

H15を1としたときの
素材生産量・林業産出額の推移

森林をとりまく状況



- 山村地域は過疎化や高齢化が進み、世代交代や不在村化から所有者の特定が困難な森林が存在
- 地籍調査の進捗率も全国に比べて低位



	林地	農地	宅地	合計
全国	44%	73%	54%	51%
長野県	29%	67%	55%	38%

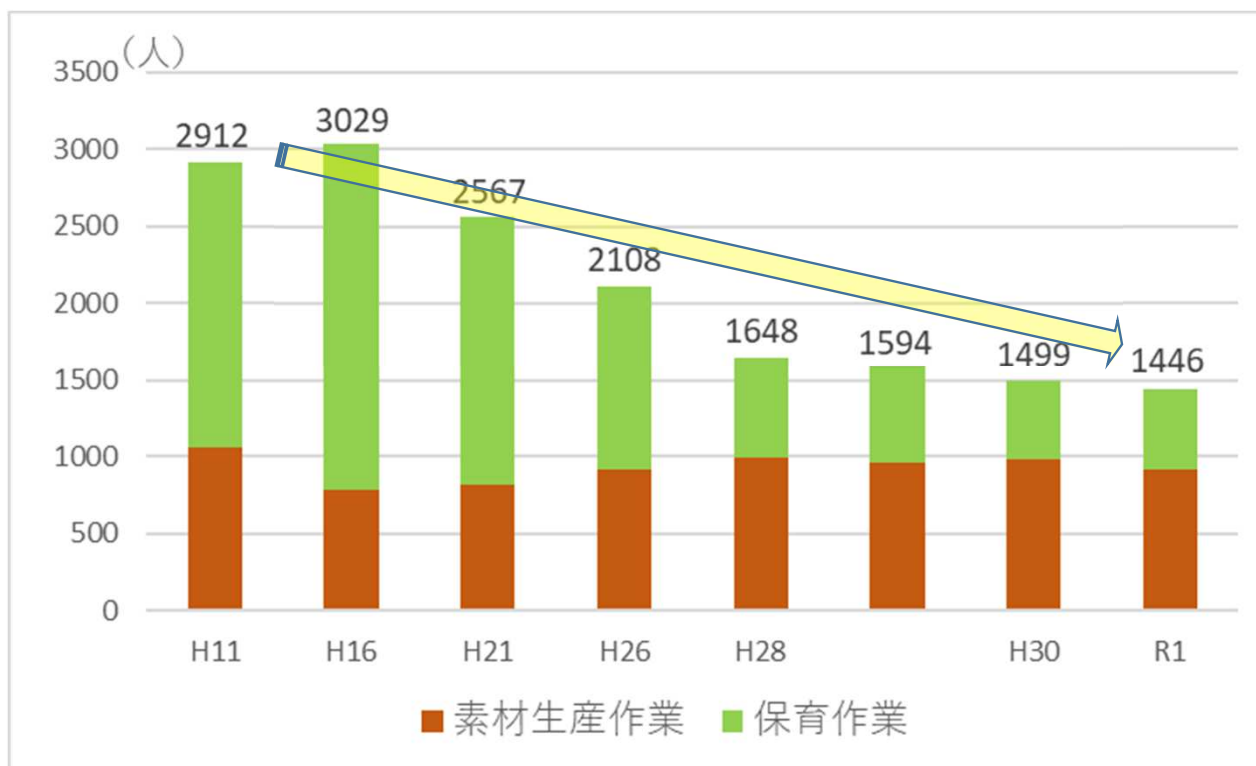
【地籍調査の進捗状況】

不在村森林所有者の推移と私有林に占める割合

森林をとりまく状況



- ・ 林業就業者は全体では減少傾向
- ・ 主に保育作業に関わる者は減少、主に素材生産作業に関わる者は近年横ばい

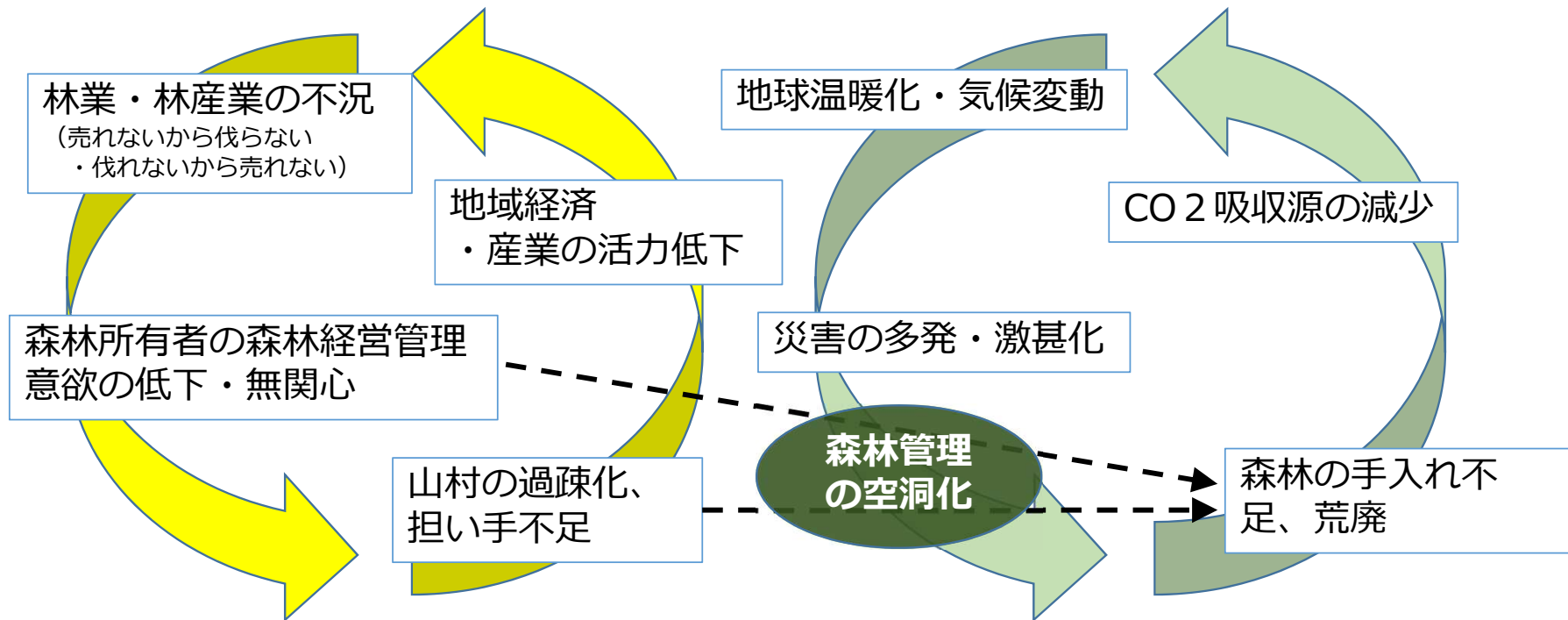


長野県林業就業者数の推移

森林をとりまく状況



まとめ

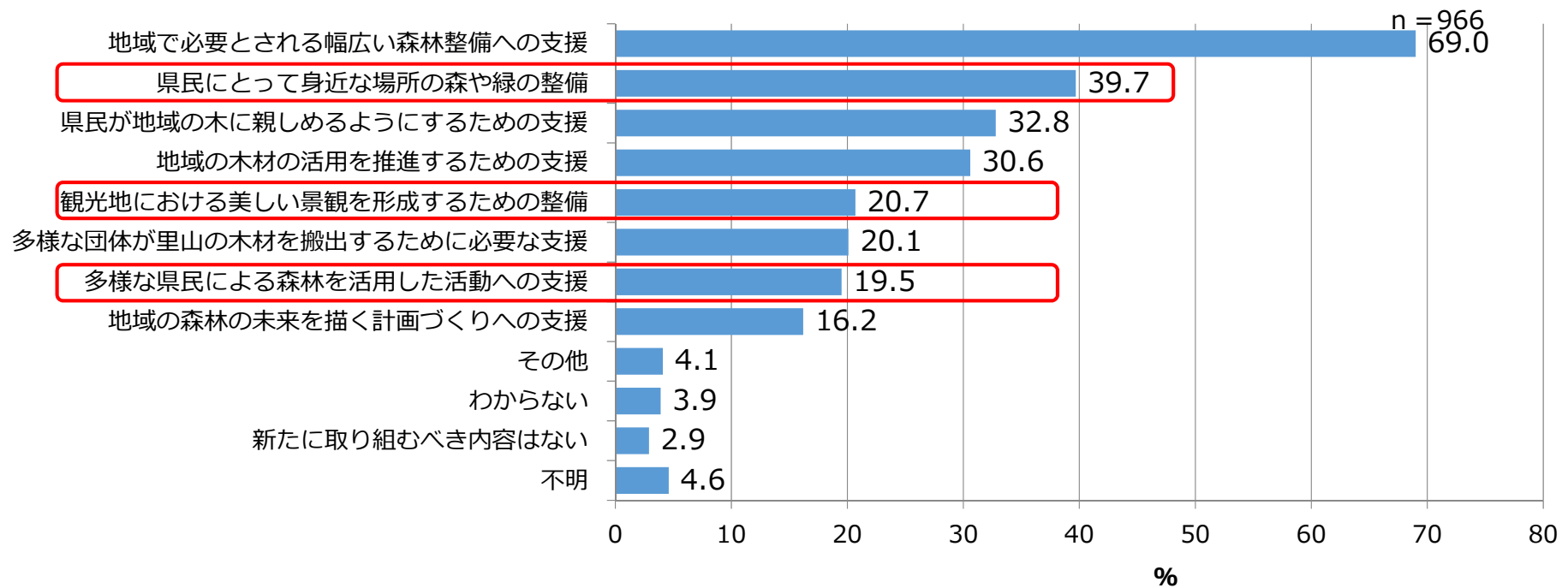


長野県民のニーズは・・・



森林づくり県民税（長野県独自課税：H20年度から導入）を活用して、H30年度から新たな施策を展開するため県民ニーズを調査

Q あなたが森林税を活用すべきだと考える今後の新たな取組内容は何ですか？
次の中から3つまでお選びください。



長野県（林務部）の施策概要（R3年度）



産業の生産性が高い
県づくり

産業づくり

- ・ 素材生産量の増加と県産材の需要の拡大
- ・ 低コスト化等による主伐・再造林の促進
- ・ 次世代を担う組織・人づくり、多様な林業の担い手の確保・育成

いのちを守り育む
県づくり

森林づくり

- ・ 災害に強い森林づくりの推進
- ・ 森林病虫害や野生鳥獣被害対策の推進

自治の力みなぎる
県づくり

地域づくり

- ・ 森林の多面的利活用の推進
- ・ 里山等の地域資源で自立した社会の構築

これまでの長野県の実践



森林×健康

森林サービス産業 の推進

森林の多面的な機能を
健康、教育などの分野で活用

森林×教育

- 県部局連携で取組
- 森林づくり県民税
を活用

森林セラピー

信州やまほいく など

森林サービス産業の推進

森林×健康

～森林セラピー～



日本一の森林セラピー県 Forest therapy Nagano MAP

信濃町 Shinano-machi
信州・信濃町癒しの森



Otari-mura
小谷村
くつろぎの森



liyama-shi 飯山市
母の森、神の森



Kizimadaira-mura
木島平村
ブナ原生林
「カヤの平高原」



Yamanouchi-machi
山ノ内町
うるわしの森
志賀高原



Saku-shi
佐久市
平尾の森
春日の森



MInaminowa-mura
南箕輪村
大芝高原みんなの森



Agematu-cho
上松町
赤沢自然休養林



Achi-mura
阿智村
ヘブンスそのはら



Matukawa-cho
松川町
松川の里
およりの森



全国65カ所ある森林セラピー基地等のうち
10カ所が長野県

森林づくり県民税活用事業

森林セラピー推進支援事業 (R3 15,916千円)

・セラピー体験の指導者の育成や、施設の整備を支援

金額は当初予算額



森林サービス産業の推進

森林×教育

～森林を活かした学び～



信州やまほいく

認定数：241園

森林づくり県民税活用事業【県民文化部】
自然保育活動フィールド等整備事業 (R3 5,325千円)

- ・「信州やまほいく認定園」のフィールド整備等を支援

このほか、信州型自然保育専門研修事業（人材育成）等により支援



学校林の活用

県内175校
(全国2位)

森林づくり県民税活用事業
学校林等利活用促進事業 (R3 15,176千円)

- ・学校林のフィールド整備等支援



自然教育 野外教育 林間学校

森林づくり県民税活用事業【教育委員会】
自然教育・野外教育推進事業 (R3 1,792千円)

- ・モデル地域で教育プログラムの実践、検証を実施

金額は当初予算額

森林（もり）の里親制度



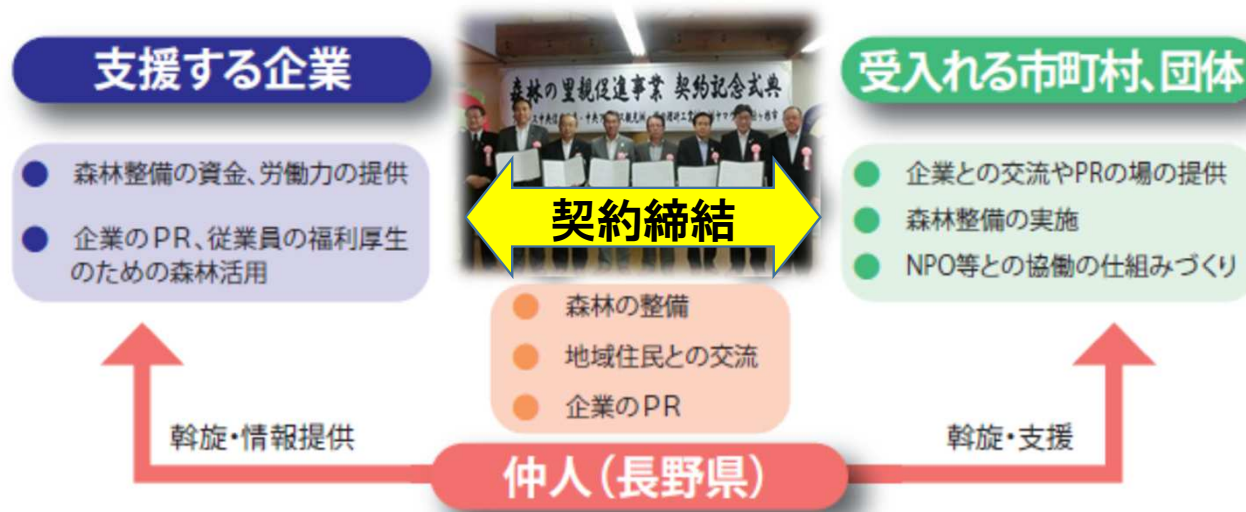
- 企業等の皆様に長野県の森林整備を支援いただきながら地域交流・地域振興を図る取組
- 整備された森林はCO2吸収評価認証制度の活用も可能
- 長野県は、両者をつなぐ仲人
- これまでに県内外の企業が契約：145件（H15～R4.1月）

森林づくり県民税活用事業

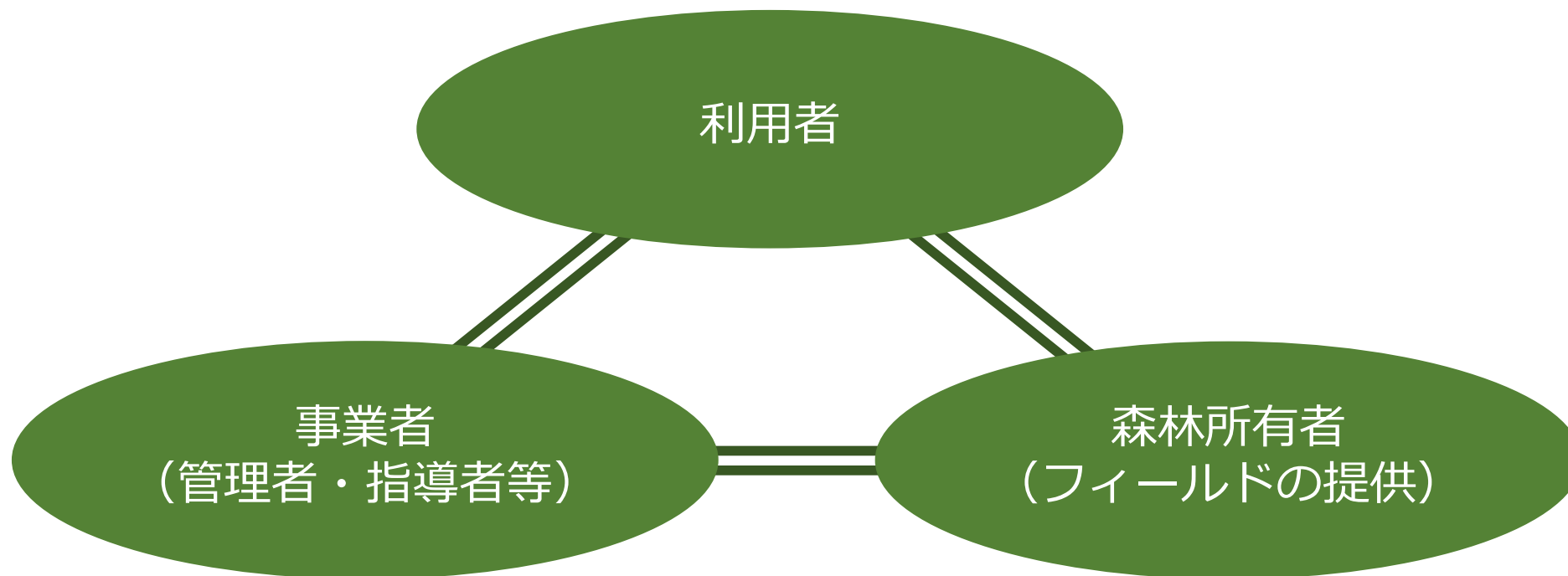
森林の里親促進事業（R3 1,002千円）

・新規開拓のためのPR活動等を実施

金額は当初予算額



森林サービス産業に係るステークホルダーのイメージ



施策としてどこにコミットするか？

今後のさらなる推進にあたりボトルネックになるところは？

里山整備利用地域制度（県民協働による里山の整備・利用）



【里山整備利用地域】

- ・ 地域住民が自発的な活動をしようとする里山を、長野県ふるさとの森林づくり条例に基づき、市町村長の申出により県知事が地域認定（現在101地域）
- ・ 地域住民は、地域協議会を立ち上げ
- ・ 県は、自立的・持続的な活動に向けた支援を実施（教育、観光、福祉等多様な分野との連携を促進）



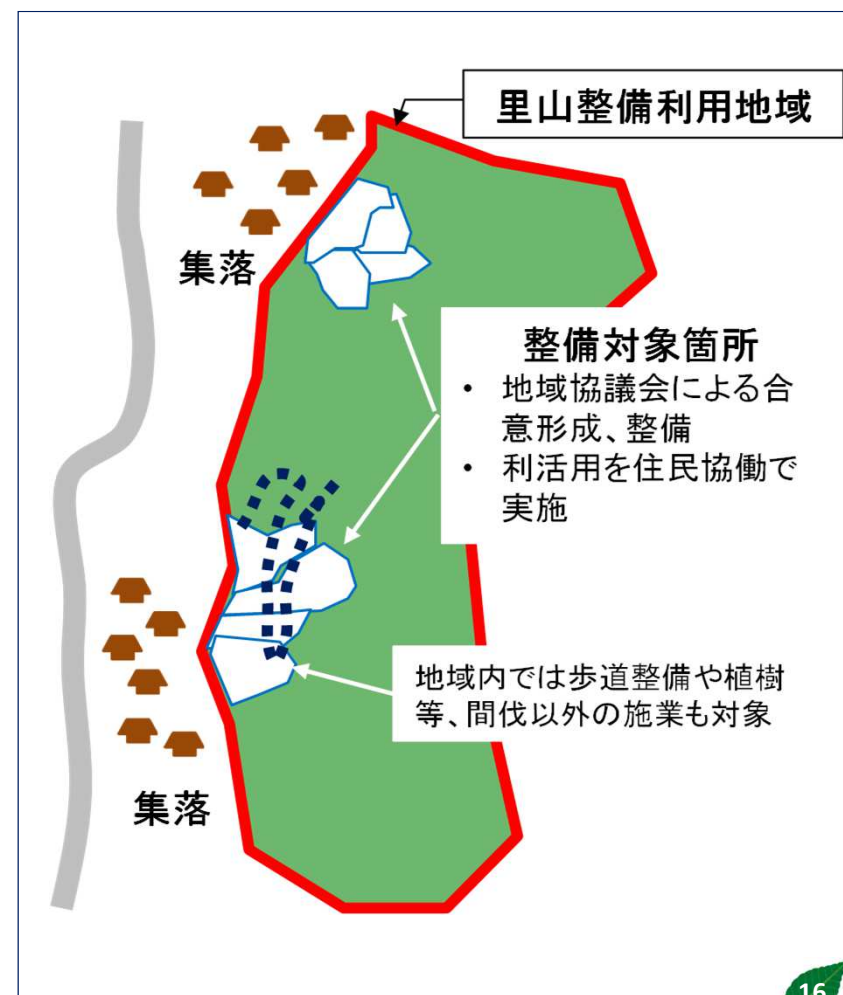
地域協議会による活動



里山資源の利活用



里山を活用した教育



里山整備利用地域制度（県民協働による里山の整備・利用）



【必要な人材の育成と活用】

里山整備利用地域リーダー育成事業

リーダーの育成



地域協議会への参画
コーディネート等

リーダーの紹介・派遣



地域住民や利活用主体
（移住者、福祉・教育関
係者等）への技術指導



【活動の流れ(例)と支援メニュー】

・地域協議会の立ち上げ ← 里山整備利用地域活動推進事業



・境界明確化・集約化等 ← 地域で進める里山集約化事業



・資機材等の導入 ← 里山資源利活用推進事業



・森林整備・路網整備
搬出間伐等 ← みんなで支える里山整備事業



・自主的な里山利活用 ← 里山整備利用地域活動推進事業

里山整備利用地域での多彩な活動（事例1：茅野市 永明寺山）



里山資源利活用事業 遊歩道の整備等



住民協働による遊歩道の整備



カタクリ園地に続く遊歩道



里山整備利用地域活動推進事業

小学生による自然観察・体験会、中学生を対象にした森林整備体験などを開催



永明寺山でのウォークラリー



小学生による外来種駆除作業



中学生による下草刈り作業

里山整備利用地域での多彩な活動（事例2：伊那市 西箕輪）



「薪の会」による森林整備と
薪づくり

やまほいくとの連携

MTBコースの整備・誘客

チェーンソー講習会

里山整備利用地域での活動の発展



地域内で利用
(薪、きのこ等)



外部からの収益
(観光・教育等)



- 収益やモチベーションの向上等により持続的な活動へ
- オープンな森林（所有と管理・経営の分離）、「新たな入会」へ
- 森林サービス産業のフィールドの拡大

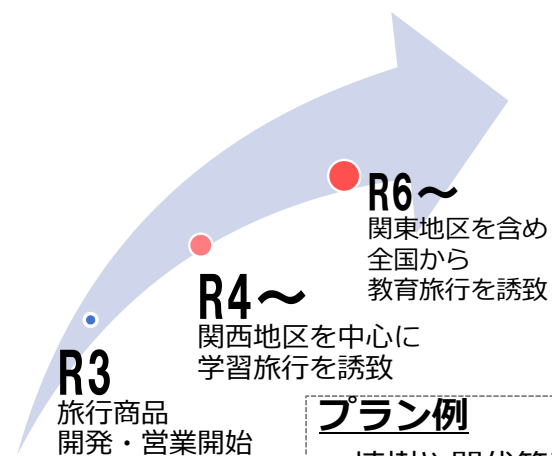
「みどりの学習旅行」の推進（森林林業体験プログラムを主とする学習旅行）



- ✓ コロナ禍における修学旅行等は、目的や実施方法等の見直しが進められている
- ✓ 新学習指導要領等、観光中心からSDGsを学ぶための学習旅行へとニーズが高まっている

取組状況【観光部・県観光機構と連携】

- ・ 関西地区の学校や旅行会社との意見交換等を実施
- ・ 木曽地域でモデルプランを作成し、大手旅行会社を招いたモニターツアーを実施（R3.11月24日～25日）
- ・ 木曽地域の外、県内の2地域でモデルプランを調整中



プラン例

- ・ 植樹や間伐等森林整備体験
- ・ 林業従事者から聞く仕事の魅力
- ・ 森林セラピー体験、木工体験 等

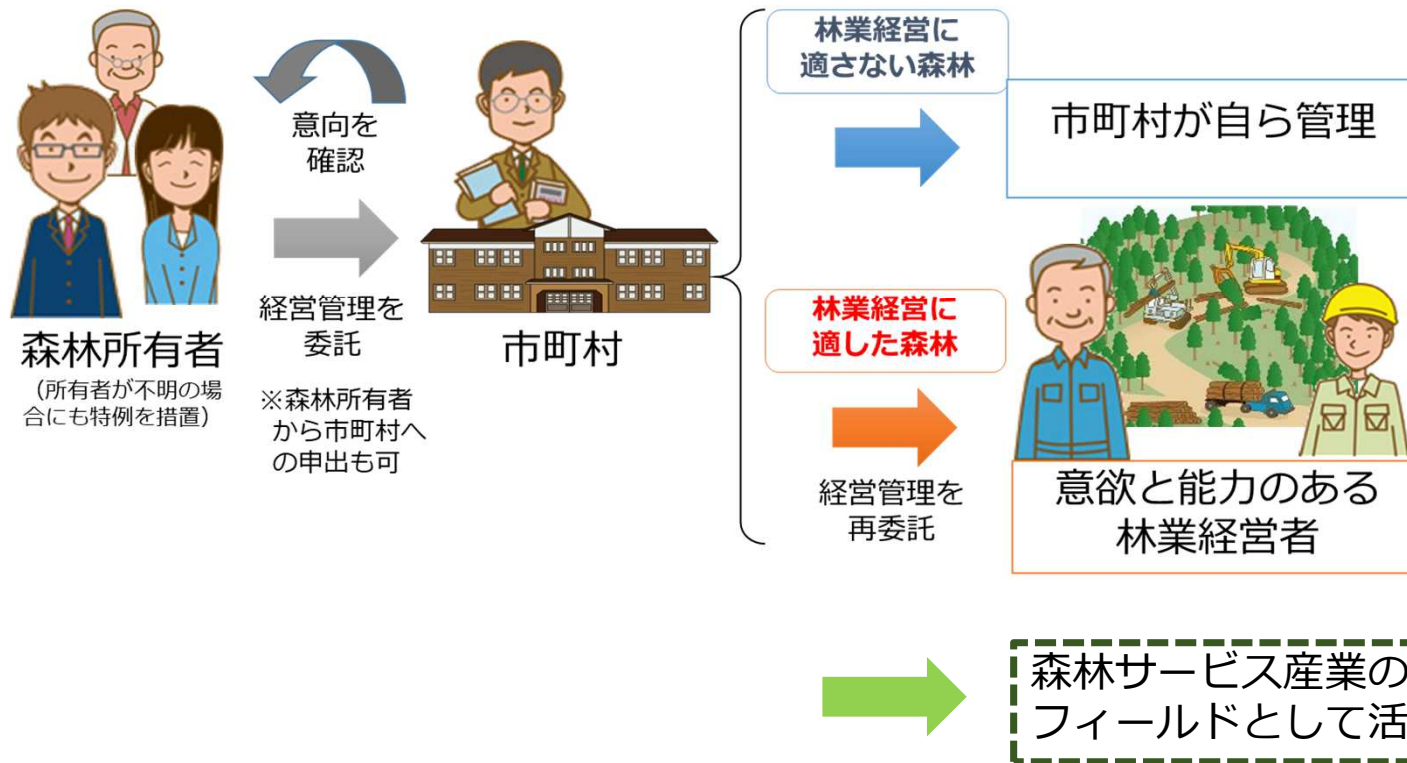


- 他県とも連携して全国展開へ
- 森林・林業のことを知り林業を職業として意識してもらう
- 森林サービス産業のコンテンツやフィールドの発掘
← 地域で主体となる事業者等の育成

森林経営管理制度の発展的活用の可能性



- ・ 令和元年度より始まった森林経営管理制度は、管理意志のない森林（私有林）について市町村が経営管理を受託する制度
- ・ 林業経営に適した森林は林業経営者に再委託、森林サービス産業に適した森林は・・・？





ご清聴ありがとうございました



長野県森林づくり県民税
広報キャラクター